

1. 開催年月日 平成27年11月27日(金) 13時30分～15時00分
2. 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目90番地  
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
3. 出席委員数 5名(欠席3名)
4. 事業者側出席者数 3名
5. 議題
  1. 番組試聴および審議
  2. 放送番組全般について

6. 審議内容

1. 番組聴取および審議

次の番組を聴取し、審議した。

10月25日(日) 11:00～  
特別番組「第9回 産業フェア in 可児2015」  
会場：可児市文化創造センター・アーラ  
サテライトブースより生放送  
パーソナリティ：じゅんじゅん、ひかりん

- ・イベント会場に行ったが、目につきやすい場所でやっていた良かった。見学者も多かった。
- ・屋外でやるのに良いテンションだった。
- ・映像がないこともあり、実演の情景があまり浮かばないものもあった。あらかじめ会社概要を紹介しておくなど、工夫があると良かった。
- ・パーソナリティはステージを見ている人たちに意識が向いてしまい、媒体がラジオということのを忘れかけてしまうことがある。ラジオを聞いている人たちが思い描けるよう意識を。
- ・インタビューの際、局側で用意するものと出演者に求めるものを検討すると良い。
- ・出演者は素人なので多くを求めるのは難しく、やはり準備が必要だと思う。商品をよくイメージできた会社もあった。
- ・番組の趣旨は地元企業を音声を通して市民に知ってもらおうことだが、狙い通りにできた部分とできなかった部分があった。

11月7日(土) 11:30～  
特別番組「第4回 みのかも市民まつり」  
会場：日本昭和村 駐車場  
サテライトブースより生放送  
パーソナリティ：小椋明子、辻実枝

- ・美濃加茂市長が元気に広報されている。
- ・課長など実務担当者にも話しに来てもらえると良かったのでは。

- ・パーソナリティ二人のトークが際立っているため、市長よりも前面に出てしまっていると感じた。
- ・現場で聴いていたが、テンポが速くて聞き取れないことがあった。スタジオとは異なる状況でも聞き取りやすさをおろそかにせず、ゆっくり話すように。
- ・品格は持ち合わせてほしい。今回、後半は落ち着きもみえたが、はちゃめちゃにならないよう、二人同時に話をしないよう気をつけてほしい。辛口だが、以前も指摘したが変化がないので、改善を期待する。
- ・上記の意見に同感です。

## 2. 放送番組全般について

- ・身の回りで、FMららを聴いている方が多いことを日を追って感じる。層に区別なく反響がある。リスナーから番組に届く文面もあたたかく熱心で、良い手応えを感じながら応援している。
- ・大川実音吏さん。元・長距離ドライバーとして「心の安全運転」コーナーを設けているように、内容が経験に裏付けられており、話題も豊富。番組作りをととても楽しんでいると話しており、その姿勢に感謝したい。
- ・マンデーイレブン「えりちゃんのバン格拉ポチョンドコリ」がとても良いですね。他の人からも反響がある。
- ・ある番組でゲストがポケットから織部焼きを出したが、「何が、どんなものが出てきたのか」の描写があまりなかった。リスナーが思い描ける言葉を提供してほしい。
- ・北原さとみさんは、声も悪くなく、話の仕方も上手である。しかし、お見合いの世話焼きおばさんのことを「私は絶対無理」と言い切るような、自意識の強い発言が気になる。個人的でとりとめのない話になってしまうと残念。
- ・「ららサポラジオマガジン」の協賛店紹介が新鮮で、非常に楽しく聴かせていただいた。BGMが少し大きくてゲストの声が聞き取りにくい回があった。

以上の意見が出され、全員承知した。